



1月の園だより



今月の予定

平成 30年 1月 1日

さかえ保育園

1日(月)	(祝) 元旦
2日(火)	年始休み
3日(水)	年始休み
4日(木)	
5日(金)	新年子ども会 七草紹介(乳・幼児)
6日(土)	
7日(日)	
8日(月)	(祝) 成人の日
9日(火)	包丁練習(れんげ)
10日(水)	体操教室
11日(木)	ポニー教室 鏡開き
12日(金)	箸指導(れんげ)
13日(土)	
14日(日)	
15日(月)	包丁練習(ゆり)
16日(火)	季節の食材紹介(幼児)
17日(水)	体操教室 白菜ちぎり(つくし)
18日(木)	包丁練習(れんげ)
19日(金)	南瓜の種取り(すみれ) おやつ作り(ゆり)
20日(土)	
21日(日)	
22日(月)	ピーマンの種取り(たんぼぼ)
23日(火)	英語教室
24日(水)	体操教室
25日(木)	包丁練習(れんげ)
26日(金)	食事マナー指導(すみれ)
27日(土)	
28日(日)	
29日(月)	
30日(火)	季節の食材紹介(乳児)
31日(水)	シルエット劇場(ゆり) 体操教室

あけましておめでとうございます。さかえ保育園の子ども達、そして保護者の皆さんにとって今年も良い一年でありますようお祈りしております。

ここ2、3年の間に教育の世界、保育の世界は大変な変革期になっています。10年に一度の間隔で教育指針が改定されると同時に保育所保育指針が改定されます。昨年は社会福祉法が改定になるなど、子どもたちが直接受ける教育サービス、保育サービスの中身が変わっていきます。専ら保護者の皆さんには、そのシステムや実際の金銭的な面ばかりが気になるころではあることは理解していますが、本当に気にしなければならぬことは小学校に進学する子どもたちが受ける初等教育の中身であったり、指導される手法だったり、現にいまお子さん達が受けている保育サービスの指導内容が変わってきます。もう一つは保護者の皆さんに対するサービス内容も変わってきます。これは10年前に改訂された保育所保育指針の中に明文化されていたものが今回の改訂でもさらに明確になってきている部分です。春までに正確な指針の発信が内閣府を通して厚生労働省から一般の方々にも目に入るようにアナウンスされると思いますので、気になる方は所管省庁ホームページでご確認ください。平成30年度のさかえ保育園の保育計画はこの新しい保育所保育指針に法って計画されますので、継続保育をご希望のご家庭は、ご理解いただきながら保育園との関わりをご検討ください。また、小学校に進まれるご家庭におかれましては、同じく文部科学省のホームページでご覧になれます。

また、今年も変化に満ちた一年になりそうですが、保育目標は変わらず「強い子」をモットーに職員共々頑張らせていただきますのでよろしくお願い致します。

—園長—



給食より

「好き嫌いについて」一生懸命作った料理をお子さんがなかなか食べてくれずに困った経験があるのではないのでしょうか。子どもが好き嫌いをする原因を知り、少しでも好き嫌いを克服して楽しい食卓を囲めるよう取り組んでみてはいかがでしょうか。

子どもが好き嫌いをしてしまう原因

- ①味覚や嗅覚が敏感：子どもの知覚能力は大人の2倍以上だと言われており、味に敏感なので酸味や苦味を敏感に感じ取ってしまい、好き嫌いが多くなってしまいます。
- ②食べ慣れていない：親が好まない食べ物は食卓に並ぶ機会が減り、その分子どもが特定の食材を口にする機会も減ることで、経験不足から嫌いになってしまうことがあります。
- ③具材の大きさや食感：大きい食材は子どもが食べづらさを感じてしまうことがあります。また、噛みにくい・飲み込みにくい食感の食材も嫌いになってしまうことがあります。
- ④苦い経験から：食べた後に嘔吐した、お腹が痛くなった。そんな経験が脳と結びついて、その食べ物が嫌いになってしまうことがあります。

好き嫌いを克服するための工夫

- ①無理強いしない：食事の時間が楽しくなくなると、食べることに拒絶反応を起こしてしまうことがあります。食べるのが楽しい。美味しいと感じると唾液や胃液が出て消化も良くなります。
- ②お腹をすかせる：お腹がすいていなくては美味しく食べられませんよね。間食の量や時間に気を付け、食事の時間はお腹がすいた状態にしてあげましょう。
- ③調理や盛り付けを一工夫する(一例)
★苦手な食材は小さく切る。星形やハート型など可愛い形にする。
★子どもの好きな味付けにする。★肉の筋が残らないようにしたり、魚の骨を抜いておく。
- ④料理(お手伝い)に参加させる：食事に興味を持つだけでなく自分も食事作りに関わったという達成感から、食べるようになる子がいいます。
- ⑤食材に触れる回数を増やす：嫌いな食べ物でも目にする回数が増えることで嫌悪感が薄れていくことがあります。家族が美味しそうに食べる姿を見て食べられるようになることもあてでしょう。
- ⑥「一口だけ」と誘う：食わず嫌いをしていることもあります。一口食べてみて、意外とそのままパクパク食べてしまうこともあります。

保健より



- 新しい年が始まりました。今年も体調を崩さず元気に過ごしたいものです。そこで体調管理について園からのお願いを再度確認していただきたいと思ひます。

<朝の健康状態>

食欲・睡眠・顔色・排便(下痢の有無)などの様子はごうですか?調子の悪いときに無理して登園すると、かえって症状を悪化させ長引かせる原因になりかねません。具合が悪いときは早めの休養が必要です。

<緊急時の連絡先>

その時々に応じて勤務先が変わるときや、やむをえず勤務先から外出する場合は必ず連絡のつく手段を担任に伝えて下さい。また、緊急連絡先の変更がある場合もお知らせください。

